

第324回  
株式会社テレビ新潟放送網  
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成28年1月25日(月)午後4時30分より
- 2 開催場所 新潟グランドホテル 会議室
- 3 委員総数 9人 出席委員7人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
村松 敦	委員	春日 貴光	委員
碓井 真史	委員	原田 健一	委員
田村 明子	委員		

会社側出席者

代表取締役社長	室川 治久
常務取締役編成局長 兼 番組審議会事務局長	
	須佐 博樹
取締役(報道・制作・技術・国際担当)	平野 真一
執行役員報道制作局長	稲田 裕之
報道制作局次長兼制作部長	小木 裕介
報道制作局報道部長	羽田 朗

事務局	増子 隆	水野 明子
-----	------	-------

## 4 議 題

### 1) 番組合評

「戦争 その記憶と記録 ～戦後70年 新潟からの証言～」

[放送：12月26日（土）16:00-17:00]

（説明：報道部長 羽田 朗）

### 2) 放送基準一部改正に関する諮問 （説明：編成進行部長）

### 3) 会社報告

① 11月12月の視聴者の意見 （報告：番組審議会事務局）

② 講じた措置、公表など定例報告等 （報告：番組審議会事務局）

### 4) その他

## 5 審議の概要（合評番組に対する意見）

会社側から、「この番組は、昨年の1月から長期にわたり夕方のニュースで放送してきたシリーズ企画等の取材物を再構成し、さらに取材や映像を追加して放送したものである。取材には大変苦勞したが、広く知られている事象は敢えて扱わず、市井の人々が見た・体験した戦争への視点を大切にすることに拘った。」という説明があった。

- 生の声で語る、忘れてほしくない明確なメッセージが伝わり、証言の重みを感じた。
- 写真等の静止画よりも動画映像をもっと使用すると、リアル感が出たと思う。

- 戦後の日本の歩みや今の日本の現状をどう考えているのか、出演者の若い人を中心に語ってほしかった。
- 学生から深みのある感想を引き出すための仕掛けや証言者の語りにくい話や記憶を引き出すための工夫など、演出面の不足を感じた。
- 映像が一般的なものが多かった。もう少し貴重な映像を使用できれば、より臨場感のあるものになったのではないか。
- 自分にとっては知らないことばかりで興味深く観た。番組全体を通して、戦争の異様さが伝わってきた。
- 戦争体験の声の積み上げ方がよい。特に、カトリック信徒のつらい体験や「不毛地帯」や「大地の子」等の小説にあるような実体験を掘り出し、深いところまで取材していた。
- 戦争体験者の高齢化を鑑みると、今後、語り継いで残してゆくにはどうすればよいのかを考える必要がある。
- 先の大戦に対する共通、共感する見解は、まだまだ時間がかかる難しいものだと思うが、繰り返さないための情報提供や今後につながるメッセージを厚く扱う番組も今後は放送してほしい。
- 番組を観て、昔の記憶が蘇って、様々なことを思い出すことができた。
- 戦争体験者の証言はリアリティ溢れるものであったが、非体験者、特に若い人たちはどれだけの反応をしたのだろうか。今後の日本のためにも、若い人が現代史をもっと勉強して、若い人なりの解釈を持てるようにすることが必要だ。そして、戦後 80 年の番組が希薄な内容の、形式的なものにならないようにしてほしいと思う。

## 6 放送基準一部改正に関する諮問

「民放連 放送基準」第 149 条の改正に伴い、「T e N Y テレビ新潟放送基準」の一部改正が諮問され、「妥当である」との答申があった。

## 7 会社側の報告

### 1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

1 1 月・・・2 3 4 件      1 2 月・・・6 7 0 件

### 2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成 27 年 11 月 30 日) から 昨日(平成 28 年 1 月 24 日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

## 8 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回、第 3 2 3 回審議会では、「夕方ワイド新潟一番」を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 放送番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

## 9 今回の第 3 2 4 回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) インターネットの T e N Y ホームページに議事概要を掲載します。

## 10 参考事項（委員への配布資料）

- ・ 11月12月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・ 民間放送新聞（12/3、13、23、1/3号）
- ・ BPO報告 NO.156、157

以上